

愛知県(県域)

1 産地の概要

<対象品目> キク類

<産地の現状・課題>

キク類(切り花、鉢物)の施設栽培においてアザミウマ類による被害が問題となっている。近年、赤色光を用いたアザミウマ類の防除が注目されている。しかし、キクは質的短日植物で赤色光への反応が敏感な植物であることから、導入に慎重となる生産者が多い。

そこで、赤色光を発するLED機器を用いた実証により

- ①アザミウマ類の防除効果
- ②生育・開花等への影響を明らかにし、県内キク産地の安定生産に資する。

2 検討体制

<愛知県組織と関係機関等の役割>

- ・農業経営課(事務局)
- ・農業革新支援センター(事業のコーディネート、技術指導、栽培マニュアルと産地戦略の作成)
- ・普及指導センター(実証ほ調査、検討会の参加、栽培マニュアルと産地戦略の検討)
- ・農業総合試験場園芸研究部(試験方法に関する助言)
- ・JAあいち経済連(技術支援、検討会の参加)
- ・JA(農業者との調整、調査補助)
- ・農業者(実証ほ管理、技術の検証)

3 グリーンな栽培体系

<環境にやさしい栽培技術>

取組項目	作業段階	新たに取り入れる技術
化学農薬使用量の低減	病虫害管理	<取り入れる技術> 赤色LED等を活用した光による物理的防除
		<見込まれる効果> 化学農薬の使用量の低減

<省力化に資する技術>

作業段階	新たに取り入れる技術
化学農薬使用量の低減	<取り入れる技術> 赤色LED等を活用した光による物理的防除
	<見込まれる効果> 化学農薬の使用回数低減

4 活動内容(予定)

<活動内容>

- ・赤色LED照射によるアザミウマ類防除効果の実証ほ場を設置し、防除効果、化学薬剤散布回数低減効果及びキク類の生育・開花に及ぼす影響を確認、整理
- ・今後の実証内容と、普及方法について意見交換を行い、取組状況について情報発信